

花と緑の歴史の街

The historical town of flowers and greenery

小金ロマンルートガイドマニュアル

The Kogane Romantic Route Guide Book



(小金宿モニュメント)



小金ロマンルート



Kogane Roman Route

編集・発行 小金「歴史観光資源を生かした街づくり」専門部会
協賛 小金街並み文化交流協会

季節のイベント 1月～6月 Seasonal event Jan.-June

1月～3月 完熟いちご (月見里農園)
Jan.-Mar. Fresh strawberries (Yamanashi Farm)

1月 初詣 (各寺院・各神社)
Jan. Hatsumode (Each temple and shrine)

1月2日 火渡り祭 (華厳寺) 朱
Jan.5 Hiwatari Festival (Kegonji Temple)

2月 節分会 (本土寺)
Feb. Setsubun Association (Hondoji Temple)

2月中旬～下旬 梅開花 (各寺院・各神社)
Feb. mid-late Plum flowering (Each temple and shrine)

3月中旬～下旬 しだれ桜開花 (東漸寺)
Mar. mid-late Weeping cherry blossom tree flowering (Tozenji Temple)

4月上旬 桜の見頃 (本土寺・東漸寺)
Early Apr. Bloom of cherry blossoms (Hondoji Temple and Tozenji Temple)

4月25日 御忌まつり (東漸寺)
Apr.25 Gyoki Festival (Tozenji Temple)

4月下旬 やまぶきの見頃 (東漸寺)
Late Apr. Bloom of kerria (Tozenji Temple)

5月 甘みよし トマト「サンロード」(軒下販売所)
May Direct sale of fresh tomatoes 「Sun Road」

5月下旬 菖蒲の見頃 (本土寺)
Late May Bloom of iris (Hondoji Temple)

5月下旬～7月 茶豆風味の枝豆「湯上り娘」(軒下販売所)
Late May-July Tea flavor edamame beans "yuagari-musume" (Direct sale)

6月上旬～下旬 紫陽花の見頃 (本土寺・東漸寺)
Early-late June Bloom of hydrangea (Hondoji Temple and Tozenji Temple)

6月 売り切れ必至 とうもろこし「味来」(石井さんの農場)
June Limited sale "Mirai" Corn (Mr. Ishii's Farm)

通年 あじさいネギ (軒下販売所)
All year, "Ajsai-negi" spring onions (Direct sale)

通年 花についての活動 All year, enjoying the flowers

小金の街づくりの一環として、「花のある街の会」「小金小学校三・四年生」「社会福祉協議会の園芸作業グループ」を中心に、花の愛護北小金駅デッキへのプランター設置、保育所・高齢者施設・障害者施設への花の配布等の活動を行っています。
In Kogane various organizations have been working to increase the number of flowers



観光ガイドのお申し込みについて (案)

To contact a tourist guide
小金ロマンルート担当までお申し込みください。
Please contact the Kogane Roman route director!
定員10名程度 月1回 土曜日開催
Capacity of about 10 people Monthly on a Saturday.
午前10時 JR北小金駅出発
10:00 Starting from Kitakogane Station.

基本ルート (通年) Basic route (All year)

JR北小金駅南口 Kitakogane Sta. South Entrance
ここからスタート Starting point

400m ▼ 6分 6min.

東漸寺 Tozenji Temple 朱
1481年に開創された浄土宗の名刹
The famous temple of the Jyo-do Buddhism opened in 1481
学僧教育の拠点である関東十八檀林として高僧を輩出
Kanto Eighteen danrin was a base of scholar monk education,
and produced many brilliant priests
徳川家康公の肖像画や将軍家の位牌が安置されている
The portrait of Tokugawa Ieyasu of the portrait and memorial
tablets of the shogun have been enshrined
境内には樹齢300年を超えるしだれ桜がある
There is a weeping cherry blossom tree that is more than 300
years old in the precinct.

400m ▼ 6分 6min.

旅籠「玉屋」※内部非公開 Tamaya Inn※Not open
小金宿の面影を残す貴重な旅籠跡
A Japanese traditional inn

1.7 km ▼ 30分 30min.

根木内歴史公園 Negiuchi Historical park
戦国時代を物語る歴史遺産
Historical heritage that tells of the Warring States Period

1.3 km ▼ 25分 25min.

北小金駅北口へ To Kitakogane Sta. North Entrance
北小金駅周辺で一休み
A break around Kitakogane Sta.

800m ▼ 13分 13min.

本土寺 Hondoji Temple 朱
1277年に開山された日蓮宗の名刹
The famous temple of the Nichiren Buddhism opened in 1277
梵鐘は国の重要文化財に指定されている「あじさい寺」として有名
The temple bell has been designated as an important cultural
property of the country. It is famous as the "Hydrangea temple"

1 km ▼ 18分 18min.

広徳寺 Kotokuji Temple 朱
1462年開創の曹洞宗のお寺
The temple of the Soto Buddhism opened in 1462
小金城主高城氏の菩提寺
Takagi's family temple

300m ▼ 6分 6min.

大谷口歴史公園 Oyaguchi Historical park
高城氏本拠となる小金城跡
Kogane castle ruins of the Warring States period, Takagi

800m ▼ 13分 13min.

慶林寺 Keirinji Temple 朱
高城胤吉病没後、正室桂林尼が庵を結び建立されたお寺
After Takagi Taneyoshi died of disease his legal wife, Keirinji built the temple.

200m ▼ 3分 3min.

JR北小金駅北口 Kitakogane Sta. North Entrance
ゴール お疲れ様でした。 End point

季節のイベント 7月～12月 Seasonal events July-Dec.

7月 えだ豆を楽しむ会 (本土寺)
July Harvest festival of edamame at Hondoji Temple

7月中旬 八坂神社例大祭 朱
Mid-July Yasaka Shrine Reitai Festival

8月 盆踊り (各町会・各商店会)
Aug. Bon-dance in each town and in the shopping street

9月上旬 小金宿まつり Early Sept. Kogane-juku Festival

10月第3日曜日 ザ・アーツフリーマーケット in 東漸寺
Oct. (third Sun.) The Arts free market at Tozenji Temple
小金宿ぶらり市 (東漸寺)
The Kogane-Burari Market at the Tozenji Temple

11月 七五三詣 (八坂神社)
Nov. 7-5-3-mode (pray) at Yasaka shrine

11月 お会式 (本土寺) Nov. Okai-ceremony at Hondoji Temple

11月 黄金イルミネーション点灯式
Nov. The Kogane Illumination lighting ceremony

11月中旬 小金宿通り芋煮会 (東漸寺)
Mid-Nov. Koganejuku street Imoni Festival at Tozenji Temple

11月下旬 紅葉の見頃 (本土寺・東漸寺)
Late Nov. The best time to see the autumn leaves at Hondoji
Temple and Tozenji Temple

12月31日 除夜の鐘 (本土寺・東漸寺)
Dec. 31st Bells on New Year's Eve at Hondoji Temple and Tozenji Temple

小金味自慢の店 Check it out! Popular restaurants in Kogane

和菓子 Japanese confectionery
大正堂 Taisyo-do

おしゃれ酒房 Stylish pub
遊心 Yu-shin

割烹 Japanese dishes
やまのて Yamanote

串焼き Skewers
季 (とき) Toki

手打ちそば Handmade soba noodles
草木庵 Soboku-an

漬物 Pickles
赤門家 Akamon-ya
黒門家 Kuromon-ya

フランス料理 French dishes
モンラパン Monlapun

日本料理 Japanese food
ひら河 Hiraga



小金のイベント Event

農産物 Agricultural products

名所 Famous places

小金味自慢の店 Restaurants

所要時間約2時間 Recommended time: about 2h

○ 小金の歴史 ○

小金周辺地域には、約3万年前の旧石器時代には人が住み始めていたようです。約6000年前の縄文時代前期には、大きな集落があったことが、幸田貝塚から推測されます。

小金という地名は、昔は「金」と書かれ、古くは室町時代にその名がすでに見えますが、本土寺の所在から考えると、鎌倉時代に集落などがあったかもしれません。

戦国時代には、高城氏が小金城を拠点として東葛飾周辺を支配しており、所縁の寺社等も、栗ヶ沢や根木内から、小金城周辺に集められました。

1590年(天正18年)の豊臣秀吉による小田原城攻めの際、北条方についていた高城氏は、小金城を開城。以後、江戸に入った徳川家の領地となります。

江戸時代には、水戸道中の起点日本橋から数えて4番目の宿場町として栄えました。水戸黄門として知られる水戸徳川家の光圀は、小金地域をたびたび訪れています。

明治時代に入り、町村制施行により、明治22年4月に小金町が誕生。明治44年には、北小金駅が開設されました。

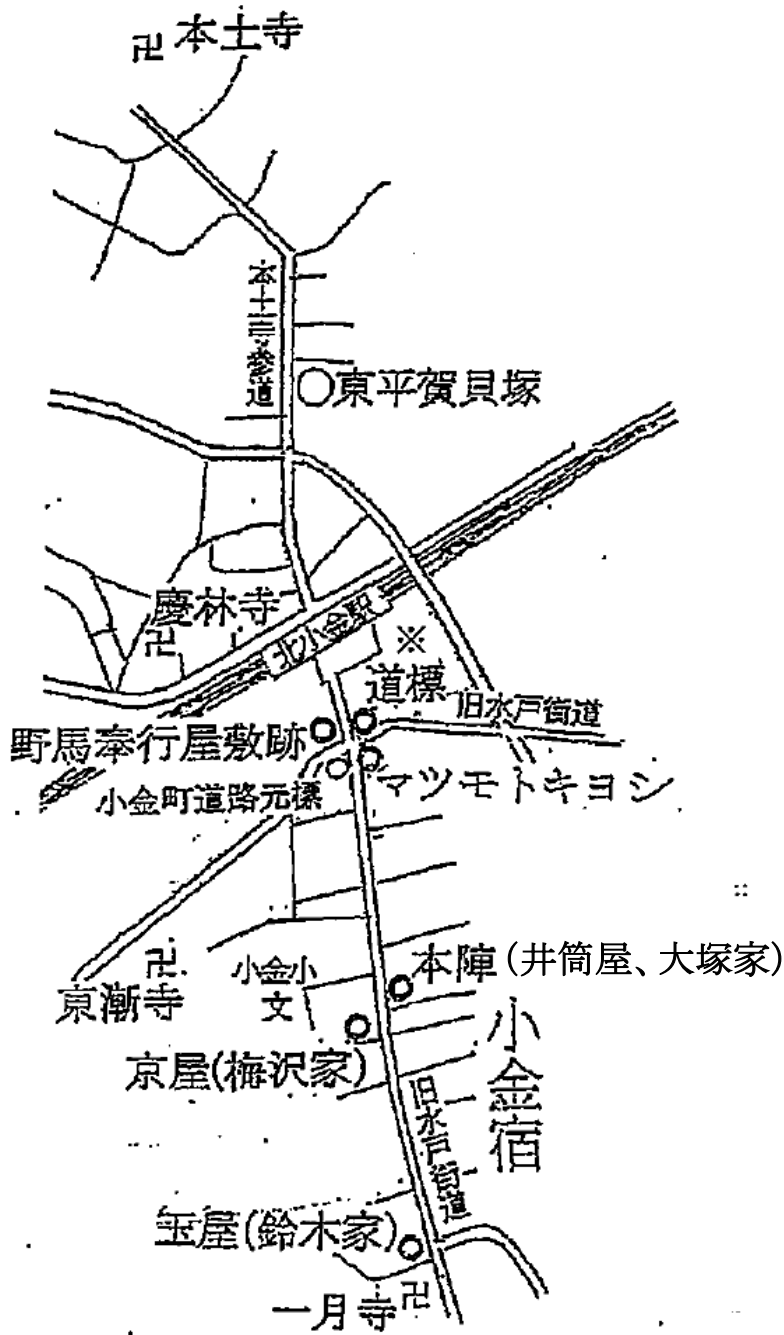
第二次世界大戦後、小金町は一時的に東葛市となりますが、昭和29年10月15日、松戸市に編入されました。

平成5年には北小金駅前再開発により南口に大規模なビル「ピコティ」が誕生し、街の賑わいも、活性化され、現在に至ります。

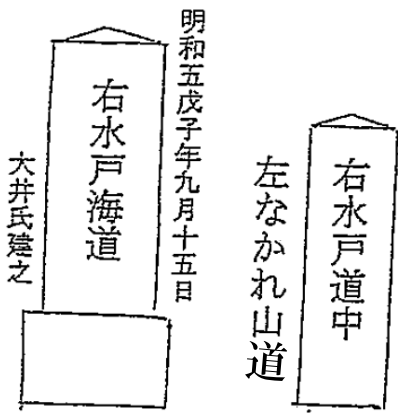
○ 小金地域に関わる出来事 ○

西暦	時 代	小金地域に関わる出来事
	旧石器時代約3万年前	小金周辺地域に人が住み始める
	縄文時代前期約6000年前	幸田貝塚をはじめとする多くの集落が形成された
※1277	(建治 3) 年	本土寺の前身である法華堂が建立される
※1462	(寛正 3) 年	広徳寺が開創
※1481	(文明 13) 年	東漸寺開基
※1565	(永禄 8) 年	慶林寺が開創
1590	(天正 18) 年	小金城が開城
1602	(慶長 2) 年	関東十八壇林が定められ、東漸寺がその1寺に加えられる
1884	(明治 17) 年	明治天皇、小金に行幸
1911	(明治 44) 年	北小金駅開設(5月14日)
1953	(昭和 29) 年	戦後、一時的に東葛市の一部となるも、45日後の10月15日に松戸市に編入される
1973	(昭和 48) 年	八坂神社が現在の地に移転
1993	(平成 5) 年	北小金駅前再開発によりピコティ誕生
1996	(平成 8) 年	第1回小金宿まつり開催
1999	(平成 11) 年	小金わくわく探検隊発足
2003	(平成 15) 年	第1回黄金イルミネーション開催、第1回小金宿通り芋煮会開催
2004	(平成 16) 年	あじさいネギ商標登録(2月12日出願、10月1日裁決)
2009	(平成 21) 年	第1回小金えだ豆を楽しむ会開催

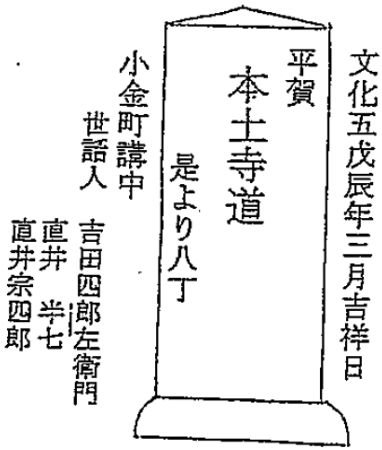
※は伝承・推定による年代です。




現八坂神社境内



※道標



<p>名称 東漸寺 (とうぜんじ)</p> <p>Tozenji Temple</p> 	<p>住所 小金 359 北小金駅南口より 徒歩 6 分 Address: Kogane 359 6-minute walk from the Kitakogane Station south exit</p>	<p>メインルート</p> <p>The main route</p>
---	---	---

えんかく れきし
沿革 歴史

- 文明 13 年(1481 年)、^注経譽 愚底 運公 により、根 木内 に 開基 された 浄土宗 の 名刹 で、約 60 年後の 天文 年間に 小 金 城 主 高 城 氏 より 広 大 な 寺 領 を 与 えられ、現 在 地 に 移 転 した と い う。
- 江戸 時代、^注関 東 十 八 檀 林 (学 問 所) が 定 め ら れ た 際 に は、そ の 一 寺 に 加 え ら れ、学 問 修 業 の 徒 が 雲 集 し、多 くの 俊 英 を 輩 出 した。な お、伝 来 の 絵 図 に よ れ ば、そ の 学 寮 等 は、現 在 の 小 金 小 学 校 の 敷 地 北 半 分 で あ っ た。
- ^注第 七 世 照 譽 了 学 は、高 城 氏 の 一 族 で、芝 増 上 寺 の 第 十 七 代 住 職 と な り、徳 川 二 代 将 軍 秀 忠 の 葬 儀 の 大 導 師 を 勤 め た 名 僧 で あ る。千 姫 や 家 康 の ^注寵 臣 本 田 忠 勝 な ど も 帰 依 した と 伝 え ら れ て い る。

History of Tozenji Temple

- The Tozenji Temple was founded in Negiuchi in 1481. It was founded by Kyoyo Gutei Unko of the Jodo sect of Buddhism. After about 60 years it was assigned a large piece of land by Lord Takagi of Kogane Castle, and moved to its current location.
- During the Edo era, Ieyasu Tokugawa established the “Kanto Eighteen Danrin” schools for priests. Tozenji Temple was chosen as one of the Kanto Eighteen Danrin, and produced many brilliant priests. The priests’ dormitory was located in the northern half of what are

now the grounds of Kogane Elementary School.

- Shoyo Ryogaku (the 7th head of the priests of Tozenji Temple) was one of the Takagi family. He became the 17th head of the priests of Shiba Zojoji temple (Tokyo), and served as head priest at 2nd Shogun Hidetada Tokugawa' s funeral.

特色

- 御忌 (ぎよき)

毎年、4月25日~27日に行われる、^{ほうねん}法^{だいほうよう}然^{もよお}の^注大法要とともに催されるお祭り。25日には可愛い子どもたちの^ち稚児^{ごぎょうれつ}行列が行われる。参道には御忌縁日が立ち並び、^{にぎ}賑^{わい}わいを見せる。

- ^{しだれざくら}枝垂桜

春の^{さんばいきやく}参拜客の眼を楽しませる^{けいだい}境内の^{しだれざくら}枝垂桜は、^{じゅれい}樹齢300年を^こ超えることされている。昭和57年に市の^{ほごじゅもく}保護樹木に^{してい}指定。

- ^{ほんどうまえ}本堂前^{だいこうろ}の大香炉

^み三^ば葉^{あおい}葵^{もんしょう}の紋章がみられ、^{えん}徳川家との深い縁を感じさせる。

- ^注江戸時代には^{とくがわいえやすししょうそうが}徳川家康肖像画、^{みとみつくにじきひつ}水戸光圀直筆の^{しょかん}書簡等、多くの^{じほう}寺宝を^{しょゆう}所有している。

- ^{いっかん}小金ぶらり市 町おこしの一環として始まった、秋のお祭り

Features of Tozenji Temple

- Gyoki

“Gyoki” is a festival held in conjunction with Honen’ s memorial service, from April 25th to April 27th.

On the 25th young children perform the “Chigo-Gyoretsu” (little girl’ s procession).

At this time the pathway to the temple is lined with festival stalls and bustles with activity.

- Weeping cherry blossom trees

Weeping cherry blossoms bloom in surrounding areas and delight both local people and visitors alike. The trees are over 300 years old and were recognised as a protected species in 1982.

- Large incense burner in front of the main hall of the temple
Mitubaaoi (the Tokugawa family crest 家紋) is incorporated into the lamps, showing a close relationship with the Tokugawa family.
- The temple was home to many treasures in the Edo era, such as a portrait of 1st Shogun Ieyasu Tokugawa, and handwritten letters written by Mitukuni Mito (the second lord of Mito), etc.
- Kogane-burari Market
This is an autumn festival that was first begun to help revitalize the town.

きゃくちゆう
脚注

• 経譽 愚底 運公 愚底は信州筑摩郡洗馬の人物。幼名は、長寿丸、父は長瀬
但馬守といい、5代の祖、長瀬判官の代にこの地の領主となって木曾義仲
の幕下に属したという。

• 檀林 学僧教育の拠点となる学問所。宗派の重要事は檀林の会議で決
すること、僧侶の養成は、檀林でのみ行うこととされていた。

• 関東十八檀林（学問所） 江戸幕府が定めた、関東における浄土宗の僧の
学問所。18の寺院がある。これは、阿弥陀仏の第18願にちなむと言われている。

- ①増上寺・②霊山寺・③伝通院・④幡随院・⑤霊巖寺・⑥光明寺
- ⑦勝願寺・⑧蓮馨寺・⑨大善寺・⑩浄国寺・⑪常福寺・⑫大念寺
- ⑬弘経寺（飯沼：茨城県水海道市）・⑭東漸寺・⑮大巖寺
- ⑯弘経寺（結城：茨城県結城市）・⑰善導寺・⑱大光院

• 第七世照譽了学 高城氏の一族で、芝増上寺の第十七代住職となり、
徳川二代将軍秀忠の葬儀の大導師を勤めた名僧。

• 本多忠勝（1548年～1610年） 日本の戦国時代に活躍した徳川家の武
将。


• 法然（1133年～1212年） 浄土宗の宗祖。

- ^{とくがわいえやす}徳川 家康（1542 年～1616 年） 戦国時代から安土桃山時代にかけての武将。戦国大名。江戸幕府の初代征夷大将軍。
- ^{みとみつくに}水戸光圀（1628 年～1700 年） 常陸水戸藩の第 2 代藩主。「水戸黄門」としても知られる。

Footnotes

- Kyoyo Gutei Unko: Gutei is from Senma in Shinshu Tikuma county. His childhood name was Chojumaru. His father was Nagase Tanbanokami. After 5 generations of his ancestors, Nagase became a feudal lord of the land, serving beneath Yoshinaka Kiso.
- Danrin: The school which became the foundation of monk education. Important matters were decided during Danrin sect meetings.
- Kanto Eighteen Danrin: The schools of priests of the Jodo sect in Kanto (appointed by the Edo Shogunate). There are eighteen temples. It is said that this is associated with the eighteenth wish of Amitabha Buddha.
 - ① Zojoji temple
 - ② Reizanji temple
 - ③ Denzuin temple
 - ④ Banzuiin temple
 - ⑤ Reiganji temple
 - ⑥ Komyoji temple
 - ⑦ Shouganji temple
 - ⑧ Renkeiji temple
 - ⑨ Daizenji temple
 - ⑩ Jokokuji temple
 - ⑪ Jofukuji temple
 - ⑫ Dainenji temple
 - ⑬ Gugyouji temple (at linuma in Mizukaido city in Ibaraki prefecture)
 - ⑭ Tozenji temple
 - ⑮ Daiganji temple
 - ⑯ Gugyouji temple (in Yuki city, Ibaraki prefecture)
 - ⑰ Zendoji temple
 - ⑱ Daikouin temple
- Shoyo Ryogaku (seventh head of the priests of Tozenji temple): He was one of the Takagi family. He became the 17th head of the priests of Shiba Zojoji temple (Tokyo) and served as head priest at 2nd Shogun Hidetada Tokugawa's funeral.
- Tadakatu Honda (1548-1610): Tokugawa's military commander who played a role during the Warring States Period of Japan.
- Honen Shonin (1133-1212): Sect founder of the Jodo sect.

- Ieyasu Tokugawa (1542-1616): Warlord throughout the Azuchi Momoyama Period and the Warring States Period.
- Mitukuni Mito (1628-1700): Second feudal lord of the Mito clan, also known as the famous "Mito Komon".

<p>名称 本土寺 (ほんどじ)</p> <p>Hondoji Temple</p> 	<p>住所 平賀 63 北小金駅北口より 徒歩 13 分</p> <p>Address: Hiraga 63 13-minute walk from the Kitakogane Station north exit</p>	<p>メインルート</p> <p>The main route</p>
--	--	---

えんかく れきし
沿革 歴史

• 鎌倉時代の建治3年(1277年)、平賀家の屋敷跡に、その領内の地蔵堂を移して法華堂として始まり、後に日蓮聖人より長谷山本土寺の名前を授かった、日蓮宗有数の名刹。

• 日像、日輪の出生の聖跡として、また、池上の長栄山本門寺、鎌倉比企ヶ谷の長興山妙本寺と共に、朗門の三長三本と呼ばれ、宗門屈指の名門である。

History of Hondoji Temple

- In 1277 (during the Kamakura era), Jizo Do (Jizo Hall) was moved to the estate of the Hiraga family, and named Hokkedo. Later it was given the name Chokokusan Hondoji Temple by Nichiren. As such this temple is very famous in the Nichiren sect of Buddhism.
- This temple is where priests Nichizo and Nichirin were born. It is one of the most famous temples of the sect, and is also called 「3 cho 3 hon」 (together with Choeisan Honmonji Temple in Ikegami and Chokosan Myohonji Temple in Kamakura Hikigayatsu).

特色

- 紫陽花 あじさい 花菖蒲 はなしょうぶ

境内は1万株を超えるアジサイ、5千株の花菖蒲が咲き誇り、別名「あじさい寺」とも呼ばれ、梅雨時にはたくさんの参拝客でにぎわっている。

また、秋の紅葉、春の枝垂桜も美しく、四季を通じて、名刹の趣を感じることができる。

- 本土寺参道 さんどう

現在は常磐線により分断されているものの、本来は北小金駅入口交差点より始まっている。徳川光圀の寄進により整備され、杉の大木の並木が見事である。

注

- 国の重要文化財、宗祖日蓮聖人真筆の「諸人御返事」「大学三郎御書」また鎌倉時代の「梵鐘」など、多くの寺宝を所蔵している。

- 秋山夫人の墓

徳川家康の側室、秋山夫人（於都摩の方）が葬られ、本堂の横に墓所がある。

Features of Hondoji Temple

- Hydrangeas and Irises

More than 10,000 hydrangeas and more than 5000 irises bloom beautifully within the grounds in the early summer. That is why the temple is also called the “Ajisaidera”, or “Hydrangea Temple”. Autumn leaves and springtime weeping cherry blossoms bloom beautifully, and many people also visit during the rainy season. Visitors are able to experience the delights of all four seasons.

- Approach to the temple

Though the approach is now divided by the Joban train line, originally it began from the Kitakogane Station entrance intersection. This is because it was donated and had been maintained by Mito Tokugawa Mitukuni. The big cedar trees along the approach were splendid.

- The temple has many treasures that are recognized as important cultural properties of Japan. These include handwritten articles by

sect-founder Nichiren, and also a temple bell from the Kamakura period, etc.

- The grave of Mrs Akiyama
Mrs Akiyama, concubine of Ieyasu Tokugawa, was buried alongside the main hall (Hondo).

きゃくちゆう

脚注 その他


- 日蓮（1222年～1282年）：日蓮宗の宗祖。

さんぱいりよう

- 参拝料 500 円（大人）が必要。

Footnotes

- Nichiren (1222-1282): Sect founder of the Nichiren sect.
- Admission fee is 500 yen per adult.

名称 広徳寺 (こうとくじ) Kotokuji Temple 	住所 中金杉 4-3 北小金駅北口より 徒歩 18 分 Address: Nakakanasugi 4-3 18-minute walk from the Kitakogane Station north exit	健脚ルート The good walker route
--	--	--

えんかく れきし
沿革 歴史

• 寛正 3 年 (1462 年) に栗ヶ沢で開創。戦国時代、東葛飾地域一帯を勢力圏としていた小金城 (現在の大谷口歴史公園) 主、高城氏の菩提寺。

• この地域での曹洞宗の中心的な寺院として、隆盛を誇っていた。

History of Kotokuji Temple

- In 1462, Kotokuji Temple was built as the Takagi family temple at Kurigasawa in Matsudo. Takagi was the lord of Kogane Castle and had great influence throughout the whole Tokatsu area during the Warring States Period.
- It was prosperous as the central temple of the Soto shu (Soto sect of Buddhism) in this area.

特色

- 高城氏の墓所

境内の高台に墓所があり、市の史跡に指定されている。江戸時代に旗本となった高城氏が建てたものである。

Features of Kotokuji Temple

- The Takagi grave site

There is a cemetery on the hill of the grounds that has been designated a spot of historical significance. The cemetery was built by Takagi. He became a direct feudatory of a shogun in the Edo era.

脚注 その他

- ^{そうとうしゅう}曹洞宗；^{そうとうしゅう}禅宗（^{にほん}曹洞宗・^{だるましゅう}日本達磨宗・^{りんざいしゅう}臨済宗・^{おうぼくしゅう}黄檗宗・^{ふけしゅう}普化宗）の一つ。本山は、^{えいへいじ}永平寺（福井県）と^{そうじじ}總持寺（横浜市）。専ら坐禅に徹する。

Footnotes

- Soto shu (Soto sect of Buddhism); A sect of Zen Buddhism (Japanese Dharma sect, Rinzai sect, Obaku sect and Fuke sect). The head temples are the Eiheiiji Temple in Fukui prefecture and the Soji Temple in Yokohama City. They are exclusively devoted to meditation.

<p>名称 玉屋（たまや）</p> <p>Tamaya</p>	<p>住所 小金 252 北小金駅南口より 徒歩 12 分 Address: Kitakogane 252 12-minute walk from the Kitakogane Station south exit</p>	<p>メインルート</p> <p>The main route</p>
---------------------------------	---	---

えんかく れきし
沿革 歴史

江戸時代の水戸道中の宿場、小金宿面影を残す千本格子の旅籠跡。
江戸時代末期に建築された。

The History of Tamaya

The area was a post town on the Mito Kaido Highway during the Edo era. Tamaya Inn was built during the last years of Edo era, and its fine lattice work is remnant of that time.

特色

• 建築様式

町屋は、往来する大名行列を見下ろしては非礼に当たるとの配慮から、2階建てでありながら、外観は平屋のように見せている。

また、土間や梁など、往時を偲ぶ造りとなっている。

• 現役建築物

現在も、個人の住宅の一部で、築100年以上経過しているが、現役の建築物である。

Features of Tamaya

• The style of the building

Although it appears to be a one-story house, the inside has a two-story structure. This is because to ‘look down’ on the Daimyo processions as they passed by was considered very impolite. Nowadays, the structure is a reminder of days gone by.

- The building today

Part of the building is in use as a private residence. It is still architecturally sound, more than 100 years after it was originally built.

脚注 その他

- ないふひこうかい 内部非公開 がいかん 見学は外観のみ

Footnotes

- Tamaya is closed to the public - the building can only be viewed from the outside.



<p>名称 大谷口歴史公園 (おおやぐちれきしこうえん) Oyaguchi Historical Park</p>	<p>住所 大谷口 176 北小金駅北口より 徒歩 18 分</p> <p>Address: Oyaguchi 176 18-minute walk from the Kitakogane Station north exit</p>	<p>メインルート</p> <p>The main route</p>
---	---	---

えんかく れきし
沿革 歴史

注

• 戦国時代、東葛飾地域を含め、周辺一帯を勢力圏としていた高城氏の居城、小金城跡の一部を、自然とふれあい、歴史を偲ぶことができる公園として整備し、平成9年に開園。

高台からは、江戸川の低地も見渡すことができる、絶好の立地であった。

注

• 天正十八年(1590年)、豊臣秀吉の小田原攻めの際に開城。その後、江戸入りした徳川家康の命により廃城となった。

Historical significance

- During the Warring States Period, the site of Kogane Castle was also the Takagi residence. In 1995 the area was opened to the public as a park where visitors can both witness a section of the castle's ruins and also enjoy the surrounding nature and history.
- In 1590 during the Odawara castle conquest of Hideyoshi Toyotomi, the castle was attacked by Nagamasa Asano and consequently surrendered. It was abandoned at the order of Ieyasu Tokugawa.

特色

うねほり
• 畝堀

堀底に畑の畝のような段差をつけて通行できなくした畝堀等が発掘調査によって確認され、復元されている。

• 自然公園

こころなご りよくりん さんさく
心とむ緑林の散策が楽しめる。

• 小金城跡周辺の散策

高城氏は祈願所である大勝院や東漸寺を根木内から小金に、菩提寺の広徳寺を栗ヶ沢から中金杉へと、縁のある寺社を近辺へ移転させている。実際の小金城跡は、現在の大谷口歴史公園敷地よりもはるかに大きく、ロマンルート散策時は、高城氏との縁を感じながら散策すると、より興味深い。

Special Features

• Unebori

Similar to a moat, deep ridges in the surrounding land were used to prevent enemies from gaining entry. These have been restored to their original state.

• Nature park

Visitors enjoy taking a walk in the tranquil forest.

• Exploring the Kogane Castle ruins

Takagi had the Daishoin Temple and Tozenji Temple moved from Negiuchi to Kogane. He also moved the family temple Kotokuji Temple from Kurigasawa to Nakakanasugi, and relocated some of the nearby temples and shrines to the same vicinity.

The site of Kogane Castle is therefore actually much bigger than just the Oyaguchi Historical Park. To best appreciate the area, keep this historical relationship with Takagi in mind while you walk around.


脚注

- 小金城・根木内城は、高城氏の居城であったが、もともとの築城は原氏で、原氏が小弓城（現在の千葉市）に戻った後、原氏の重臣であった高城氏が城主となったのではないかとされる。
- 豊臣秀吉（1537年～1598年）足軽から身を起ししながら天下を統一し、関白までのぼりつめた武将。

Footnotes

- Kogane castle and Negiuchi castle were originally built by Hara. It is said that Takagi (who was Hara's senior statesman) became the lord of Kogane Castle after Hara returned to Oyumi Castle in Chiba City.
- Hideyoshi Toyotomi (1537-1598) was a warlord who united the whole country whilst climbing the ranks from a common foot soldier to become the Chief Advisor to the Emperor (kanpaku).

<p>名称 大勝院</p> <p>(だいしょういん)</p> <p>Daishoin Temple</p>	<p>住所 大谷口 145 北小金駅北口より 徒歩 15 分</p> <p>Address: Oyaguchi 145 15-minute walk from the Kitakogane Station north exit</p>	<p>メインルート</p> <p>The main route</p>
<p>えんかく れきし 沿革 歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> • 文明 12 年 (1480) または、永正 3 年 (1506) の創建と伝えられている。 • 古くは、根木内城の祈願所として現在の麗澤大学付近 (柏市) にあったが、高城氏が、城の内である現在の場所に大勝院を移転させたといわれている。 <p>History of Daishoin Temple</p> <ul style="list-style-type: none"> • It is said that this temple was built in 1480 or 1506. • Originally it was built in Kashiwa, however Takagi moved the temple to its current location. 		
<p>特色</p> <ul style="list-style-type: none"> • 銀杏や山桜の古木が、境内の四季を彩る。 • 伝統的に教育に熱心な寺院である。古くは、新義真言宗の教学の道場として、多くの学僧を育成していた。 <p>明治・大正にかけては、大勝院塾を設けて地域子弟の教育にあっていた。現在も大勝院幼稚園を開園し、子どもたちの声が微笑ましい。</p>		
<p>Features of Daishoin Temple</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ginkgo trees and cherry blossom trees highlight the four seasons throughout the temple precinct. • Traditionally, the temple was a place of education. It has been used as a training hall for monks of the Singi-Singon sect, and was established as a private supplementary school to educate local children from the Meiji era to the Taisho era. It is currently used as a kindergarten. 		

名称 慶林寺 (けいりんじ) Keirinji Temple 	住所 殿平賀 209-2 北小金駅北口より 徒歩 3 分 Address: Tonohiraga 209-2 3-minute walk from the Kitakogane Station north exit	メインルート The main route
--	--	-------------------------------------

えんかく れきし
沿革 歴史

• 曹洞宗の寺院。

• 戦国時代の永禄8年(1565年)、小金城高城胤吉の妻月庵桂林尼が、小金城東側の達磨堂の南に庵を建立した。その死後、菩提を弔うために庵跡に建立された。当初は、桂林寺という名称であった。

History of Keirinji Temple

- Keirinji Temple is the temple of the Soto shu (a Soto-sect temple)
- In 1565, Getsu-an Keirinni (nun and wife of Takagi) built a retreat. It was located on the eastern side of the Kogane Castle. After her death, the Keirinji Temple was built over the ruins in remembrance of her.
- Originally it was called Keirinji Temple (桂林寺), using different kanji characters to the ones used today.

特色

• 桂林尼の墓所

享保15年(1730年)、高城氏の子孫が建立。

• 摩尼車 (まにぐるま)

境内に摩尼車が設置されており、回転させると、その数だけお経を唱えたのと同じ功德があるとされる。

• 小梵鐘

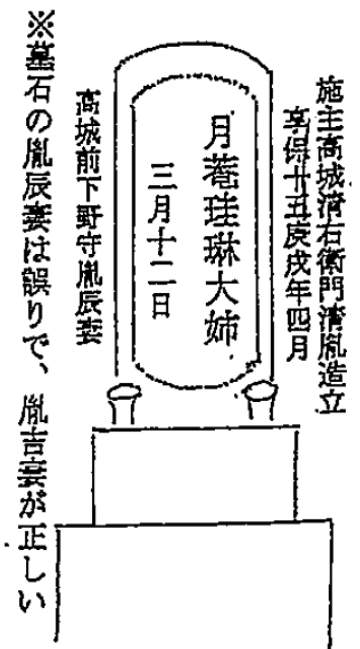
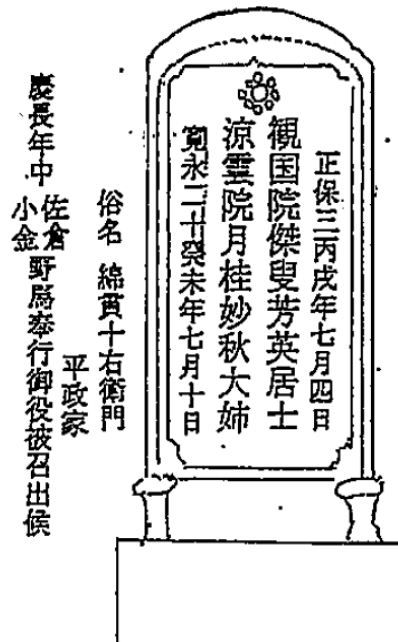
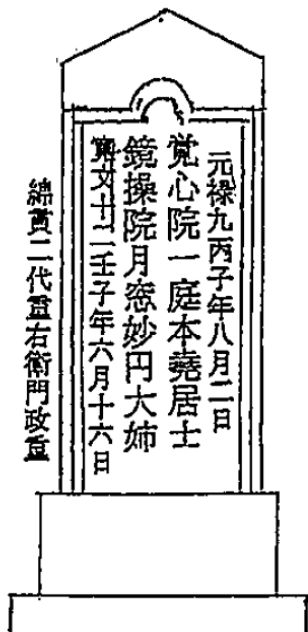
境内には、小さな鐘が置かれており、参拝者が自由に突けるようになっている。

• 野馬奉行の綿貫夏右衛門 (初代・二代目) の墓所がある。

Features of Keirinji Temple

- A grave of Keirinni
The grave was built in 1730 by descendants of Takagi.
- Maniguruma
Maniguruma (prayer wheels) are installed within the temple precinct. If you turn the wheel several times, you will receive the same number of blessings.
- Shobon-sho
A small bell (Shobon-sho) is installed within the temple precinct.
Visitors can ring it freely.
- Graves of Watanuki Natsueemon (1st and 2nd generations), who were the prefects of wild horses.

※慶林寺の開創…永禄8年(1565)
本尊…大福薬師瑠璃光如来



<p>名称 根木内歴史公園 (ねぎうちれきしこうえん)</p> <p>Negiuchi Historical Park</p>	<p>住所 根木内 北小金駅南口より 徒歩 18分</p> <p>Address: Negiuchi 18-minute walk from the Kitakogane Station south exit</p>	<p>健脚ルート</p> <p>The good walker route</p>
---	--	---

えんかく れきし
沿革 歴史

- 注
- 戦国時代、東葛地域を含め周辺一帯を勢力圏としていた高城氏の居城とされる根木内城跡に、「歴史とみどりと水の調和」をテーマに、平成18年(2006年)月に開園。

この公園の運営は、市民サポーター団体「根っ子の会」と行政が一体となって行われている。

• 根木内城は、出土品から、15世紀の後半には存在していた。小金の街場の東側を守備する役割を担っていたと考えられる。

History of Negiuchi Historical Park

- In 2006 this park was opened on the site of Negiuchi Castle. It is widely thought that Takagi owned Negiuchi Castle and had a great influence within the whole Tokatsu area during the Warring States period.

Nowadays the park revolves around the theme of “harmony of history, greenery and water”. A citizen-run historical preservation group (“Nekko-no-kai”) works in collaboration with local government to maintain the area.
- Judging from the excavated ruins, it is believed that the castle has existed since the late 15th century, when it guarded the eastern side of Kogane.

特色

- 空堀、土塁、土橋

築城されていた台地には、発掘調査により、敵の侵入を防ぐ土塁や空堀の一部、郭と郭をつなぐ土橋が確認され、見学することができる。

- 里山の風景を楽しめる散策ルート

公園の低地部は湿地帯となっており、根木内城の時代、天然の要害となっていたと考えられる。現在は、水と緑を楽しめる散歩道を整備し、根木内城跡の台地部と併せ、里山の景色を楽しむことができる。水ぬるむころには、子どもたちがザリガニ釣りに興じる姿も微笑ましい。

- 各種イベント

根木内歴史公園の市民サポーター団体「根っ子の会」が、田植え体験や餅つきなど、楽しいイベントを企画・開催している。

Features of Negiuchi Historical Park

- Karabori, Dorui and Dobashi

The Dorui and Karabori sections (which prevented enemy invasion) and the Dobashi section (which connected the walls of the castle) have been discovered during excavations. Visitors can view these.

- The walking route to enjoy the scenery of Satoyama

It is believed that the low land of the park was a wetland area, and became a natural stronghold in the olden days. Now that the promenade is maintained, visitors can enjoy the water, greenery and scenery of Satoyama. Children also enjoy fishing for crayfish from spring to the summer.

- Various events

Local historical preservation group “Nekko-no-kai” plans and runs enjoyable events such as rice planting, rice-cake making, etc.

きゃくちゆう
脚注

- 小金城・根木内城は、高城氏の居城であったが、もともと築城は原氏で、原氏が小弓城（現在の千葉市）に戻った後、原氏の重臣であった高城氏が城主となったのではないかとされる。
- 高城氏の領土である「金（こがね）領」は松戸、流山、柏の全域、市川、船橋、我孫子、鎌ヶ谷の一部と考えられている。

Footnotes

- Kogane Castle and Negiuchi Castle were originally built by Hara. After Hara returned to Oyumi castle in Chiba, it is said that Takagi (one of Hara's senior statesman) became the lord of the castle.
- The Kogane territory (as ruled by Lord Takagi) is thought to have included all of Matsudo, Nagareyama and Kashiwa, and also parts of Ichikawa, Funabashi Abiko and Kamagaya.

• 小金宿来歴

「小金」の地名は、室町時代の文献にはその名がすでに見られる。江戸時代には、日本橋を起点とした水戸道中の4番目の宿場町として、繁栄した。

宿場町として、本陣・脇本陣を始め、水戸徳川家専用の小金御殿などもあった。



• 旧家

綿貫家 徳川幕府直轄の小金牧の野馬奉行を代々務めた。

下町の玉屋 小金宿の旅籠の姿をとどめている。

中町の京屋 明治17年（1884年）に明治天皇行幸の際、同家でご休息された。「明治天皇小金御休所記念碑」があるが、個人邸内のため、非公開。

江戸時代は小金宿として中宿が中心となり、上宿の三浦屋、中宿には本陣・井筒屋・堺屋、山城家、笹屋などが、商家として、小金宿の賑わいを作っていた。

• 小金宿通りの町家造り

小金宿通りに並ぶ旧家は、「鰻の寝床」のように、間口が狭く、奥に長い敷地になっている。個人宅であるため、内部を見学することはできないが、どの家も奥に延びる庭路地を美しく整備しており、散策とともに、ガーデンウォッチングの趣も楽しめる。

• The origins of Kogane-juku

The 'Kogane' name is already seen in documentation of the Muromachi era.

In the Edo era, it prospered as the 4th post town along the Mito Kaido Highway that started from Nihonbashi.

The Honjin, Waki-honjin and Kogane palaces were for the exclusive use of the Mito-Tokugawas.

• Old families

• The Watanuki:

They worked from generation to generation as the prefects of wild horses (which Tokugawa-shogunate owned at Kogane ranch).

• Tamaya in Simo-machi:

Tamaya Inn in Kogane preserves the features of an old inn.

• Kyoya in Naka-machi:

At the time of the Meiji Emperor's visit in 1884, the Emperor took a rest in this house. There is a monument to acknowledge it as "The rest place of the Meiji Emperor", however it is not accessible to the general public as it is a private residence.

• In the Edo Period, the majority of post town inns were mid-range level. Businesses

such as Miura-ya, Honjin, Izutsu-ya, Sakai-ya, Yamashiro-ya and Sasa-ya prospered in Kogane at that time.

- The building style of Machiya in Kogane-juku street
Traditional houses in Kogane-juku street have a characteristic structure. The entrance is narrow, long and deep like an eel. While they are not open to the general public, houses in this traditional style have a beautiful landscaped garden path at the rear, where the essence of the garden can be enjoyed while taking a stroll.

<p>枝豆「湯あがり娘」(ゆあがりむすめ) Edamame 'Yuagari-musume' 枝豆を楽しむ会 毎年7月第1土曜日 本土寺境内 A club to enjoy edamame It is held every year in the precinct of the Hondoji Temple on the first Saturday in July</p>	<p>物販 Shops and specialty products</p>
<p>• 茶豆特有の芳香を持ち、食味抜群の枝豆品種。小金地区で多く生産されている。鮮やかな緑色をしており、茹でたてを食すと、口いっぱい広がる甘みがやみつきに。</p> <p>• 本土寺参道の土産店や、路面の農産物直売所で購入することができるが、人気があるため、売り切れ必至。</p> <p>• Edamame is a variety of green soybean, with a sweet smell and bright green in color. It is widely produced in the Kogane area. If you try the boiled ones, you will surely become addicted to their delicious sweetness.</p> <p>• Although they are available in souvenir shops along the approaches to the Hondoji Temple and also from wholesale produce sellers, they often sell out. Don't miss out!</p>	

<p>本土寺参道でちょっと寄り道 Drop by during your approach to the temple</p>	<p>物販 Shops and specialty products</p>
<p>• 本土寺の参道には、参拝客が立ち寄れる店舗が数多くある。土産物店の赤門家・黒門家では、美味しい漬物や採れたて野菜などを購入することができる。紫陽花のこんぺい糖も人気。</p> <p>• その他、食事処も数多い。</p> <p>• There are many shops along the approaches to the temple. Visitors can buy delicious pickles and fresh vegetables in souvenir shops Akamon-ya and Kuromon-ya. Small sugar candies of hydrangea flavor (konpei-to) are also popular in these shops.</p>	

- There are many restaurants in the area.

ポケットパーク Pocket Park 小金地区: 平成27年度現在4ヶ所 Kogane Area: Four locations (as of 2015)	サブメニュー Sub menu
<ul style="list-style-type: none"> • 第1号は、東漸寺前門正面にある小スペース。小金小学校の生徒と千葉大園芸学部の学生の協力により、明るく楽しいデザインの空間になっている。街歩きの小休みに最適。 • The first pocket park is located in front of the Tozenji-temple. Kogane Elementary School students and Chiba University Faculty of Horticulture students joined forces to design a bright and pleasant park. It is a suitable place to take a break during a town walk. 	

すだじいさん Suda-grandfather	サブメニュー Sub menu
<ul style="list-style-type: none"> • 小金の街を見守っているかのような、どっしりとした姿のスタジイ。平成15年に、市の保護樹木に指定。(堺屋) • 「すだじいさん」の愛称は、小金小学校児童の「小金わくわく探検隊」で決定。 • This is a big tree that appears to be watching over Kogane town. It was named “Suda-grandfather” by a group of Kogane Elementary School students. • In 2003 it was recognized as a protected tree in Matsudo City. 	

小金宿まつり Kogane-juku Festival	サブメニュー Sub menu
<ul style="list-style-type: none"> • 小金の町おこしの一環として、地域の人たちの手で開催される、夏のイベント。例年、8月最後の金曜日・土曜日・日曜日に開催している。 • 小金の街のオリジナル盆踊り「さんさん音頭コンテスト」や、阿波踊りなどが、北小金駅前で盛大に繰り広げられる。 • Residents of the area hold this event as a part of the Kogane town revitalization in summer. Every year it is held on the final Friday, Saturday and Sunday of August. • The magnificent “Sansan-ondo” contest (the original Bon-dance of Kogane town) and Awa-dance performance are held in front of the Kitakogane Station. 	

やさかじんしゃ 夏の例大祭 Rei-taisai in Yasaka shrine (regularly held summer festivals)	健脚ルート イベント The strong walk route Events
<ul style="list-style-type: none"> • 八坂神社は、小金の鎮守の氏神様。京都市祇園町の八坂神社を総本社とする。天文年間（16世紀前半）ころから、現在の北小金駅南口交差点前に鎮座していたとされているが、駅前再開発に伴い、昭和48年に、現在の場所に遷座した。 • 例年、7月中旬の例大祭では、小金御業居囃子（こがねおもらいばやし）の音とともに、神輿渡御が、 	

小金宿通りの各町会を回る。

- Yasaka Shrine is the patron god-like guardian of Kogane, and the headquarters of the Yasaka Shrine of Kyoto Gion-cho .
- Whilst it was first located in front of the Kitakogane station south entrance intersection (in the first half of the 16th century), the shrine was moved to its present location during the redevelopment of the station square in 1973. During the annual Rei-taisai Festival in mid-July, traditional festival music is played as portable shrines are carried through the streets of each neighborhood in Kogane-juku.

<p>こがね 黄金イルミネーション Golden illumination</p>	<p>イベント Events</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 年末年始にかけ、北小金駅前ロータリーに高さ15メートルの2本のシンボルツリーや、南北のメインストリート^{あんどん}行燈150基、地元小中学生が作成した「光のオブジェ」が、冬の小金の街を彩る。 • Two symbolic trees stand 15 meters tall in front of the Kitakogane station, and 150 lanterns decorate the north-south main street. “Light’ s object” , a joint project between local elementary and junior high school students, decorates the town during winter. 	

<p>のうさんぶつちよくばいじょ 農産物直売所 Wholesale of local produce</p>	<p>ぶつさん 物産 Special products</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 小金の街角^{まちかど}には、農家が自家^{じか}で採れた農作物を売る直売所^{ちよくばいじょ}が点在する。枝豆、いちご、ブルーベリー、小松菜^{こまつな}、とうもろこし、かぶ など • There are several wholesale produce sellers in Kogane town. They sell green soybeans (edamame), strawberries, blueberries, Japanese mustard spinach, corn, turnips, etc. 	

<p>こうでかいづか 幸田貝塚 幸田公園 Kode shell mound, Kode Park</p>	<p>健脚ルート The strong walk route</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 約6000年前の縄文時代^{じょうもんじだい}前期^{ぜんき}に形成された大規模な貝塚^{かいづか}。現在は公園として整備され、出土品の一部は松戸市立博物館^{せんたぼり}（千駄堀）で見学することができる。 • This large-scale shell mound was formed in the first term of the Jomon period about 6000 years ago. Now it is maintained as a park, and visitors can view some of the excavated ruins at the Matsudo museum in Sendabori. 	

<p>あじさいねぎ Ajisai-Negi: Hydrangea spring onion</p>	<p>物産 special products</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 小金地区^{さいばい}で栽培されている葉ねぎ。その名称は本土寺^{ゆらい}（あじさい寺）に由来し、平成16年に商標^{しょうひょう} 	

登録も受けている。

- あじさいねぎを使ったピクルスや、ねぎ味噌など販売されている。
- This variety of onion is cultivated in the Kogane area. The name came from Hondoji Temple, which is also called the “Hydrangea Temple”. The Ajsai-Negi name was registered as a trademark in 2004.
- Pickles and spring onion fermented soybean paste incorporating the Ajsai-Negi are available.

街の銭湯 Public baths (Sento)	サブメニュー Sub menu
<ul style="list-style-type: none"> • 小金地区には銭湯があり、散策の汗を流すことができる。 小金バスランド 小金きよしが丘 2-9-1 • There is a public bath in the Kogane area. Visitors can refresh themselves after their walk. Kogane Bath Land: Kogane Kiyoshigaoka 2-9-1. Tel. 047-341-1126 	

小金の七福神 The Seven Deities of Good Fortune in Kogane			
寺院名 Temples	七福神 The Seven Deities of Good Fortune	住所 Adress	電話番号 Tel.
広徳寺 Kotokuji Temple	弁財天 Benzai-ten	中金杉 4-3 Nakakanasugi 4-3	047-341-2048
華厳寺 Kegonji Temple	弁財天 Benzai-ten	幸田 1-129 Kode 1-129	047-342-4028
慶林寺 Keirinji Temple	寿老人 Jurojin	殿平賀 209-2 Tonohiraga 209-2	047-343-1756
医王寺 Iōji Temple	毘沙門天 Bishamon-ten	中金杉 4-189 Nakakanasugi 4-189	047-341-0728

参考資料

文献

- 松戸市史 上巻（改訂版） 松戸市教育委員会編集 発行松戸市 2015年
- 松戸市史 中巻 松戸市教育委員会編集 発行松戸市 1980年
- 写真でみる 自然と歴史をたどる散歩道 新松戸・小金周辺 関 武夫著 発行1990年
- 市民の郷土史 松戸風土記 千野原靖方著 株式会社ナウ企画 発行1977年
- 旧水戸街道繫盛記 上巻 山本鉦太郎著 嵩書房出版(株) 発行1994年
- 松戸の寺 松戸の町名の由来 松戸の昔ばなし
坂本 伴治編 株式会社松戸新聞社 発行1994年

インターネット

- 松戸市観光協会 ホームページ
- 本土寺 ホームページ
- 東漸寺 ホームページ
- カネコ種苗（e-たねや） ホームページ
- 根木内歴史公園サポーター根っ子の会 ホームページ
- こがねの街をよくする会 Facebook
- 小金わくわく探検隊 ホームページ
- デジタル大辞泉

碑文

- 大勝院の由緒（大勝院境内）

千葉県幸田貝塚出土品 (ちばけんこうでかいづかしゅつどひん)



種別

重要文化財（考古資料）

指定日

平成6年6月28日

所在（所有）

松戸市千駄堀 671 松戸市立博物館（松戸市）

概要

幸田貝塚は、江戸時代に合流する坂川とその支流藤川に囲まれた、標高約 19mの台地上に所在する。この貝塚は昭和 3 年（1928 年）に上羽貞幸により紹介され、以後、多くの研究者により発掘調査が行われた。

昭和 46 年～48 年（1971～1973 年）には松戸市教育委員会により発掘調査が実施され、またその後もたびたび調査が行われて、平成 20 年（2008 年）までに 17 次に及んでいる。これらの発掘調査の結果、南北約 250m、東西約 180mの馬蹄形の貝層 1 か所とスポット状に点在する貝層がみられ、住居跡は 150 軒以上確認されるなど、この貝塚が約 6,000 年前の縄文時代前期の大規模集落であることが明らかとなった。

出土した土器は、花積下層（はなづみかそう）式、関山式と呼ばれる縄文時代前期前半の土器が大半を占める。また、これらの土器と同時期で、東海・中部地方に分布の中心をもつ木島式土器も出土しており、この時期の地域同士の交流を考える上で注目される。土器以外では、多種多様な石器が出土しているほか、土製円盤、土器片錘、石製塊（けつ）状耳飾、玉、貝刃、貝輪、牙製垂飾、骨製刺突具等が出土している。このような膨大な出土品は、縄文時代前期前半期の土器の移り変わりや生業活動、集落のあり方を知る上で大変貴重であり、これらのうち 266 点が一括して国の重要文化財に指定されている。

【×毛】

心得

花と緑の歴史の街 小金ロマンルート

私たちの街小金に観光客の皆様をお迎えしましょう

私たちの街小金を訪れるお客様をおもてなしするために

～ボランティアガイドの心得～

私たちの街に観光客の皆様をお迎えするとは

「小金の街の『代表者』としてお客様をおもてなしすること」です

① 観光ボランティアガイドについて

○観光ボランティアガイドの心得とは。

○ガイドを務めるときも、基本的なマナーを心がけましょう。

○挨拶をすれば「おもてなしの心」を表せるか、という話をします。耳に障害をお持ちの方は、相手が何と言っているのか、唇を読んで言葉を認識しようとする方もいらっしゃいます。もしご挨拶の言葉を言いながらお辞儀をしてしまうと、口元が見えませんがその人が何て言ったのかわかりません。この頭を下げながら挨拶の言葉を発するお辞儀を「同時礼」といいます。この方法では言葉は床の方にいつてしまいますね。相手の目を見て、まずご挨拶の言葉を言ってから頭を下げる「分離礼」の方が、言葉が伝わりやすい丁寧なお辞儀になりますので、是非分離礼でご挨拶しましょう。ご挨拶するときには「アイコンタクト」が大切です。英語で挨拶の言葉を交わしながら、「笑顔」で相手の目を見て、にこやかに「握手」しましょう。

② 散策時のマナー

○交通ルールは守りましょう。

○観光客の皆様と、積極的に触れ合いましょう。

○花や植物を採って、お土産にははいけません。

③ お寺を訪れるときのマナー 参拝の作法

○お寺は、本来「観光地」ではなく、仏教のための宗教施設です。お坊さんの修養の場であり、人々の祈りの場です。お寺の美しさや歴史に親しむと同時に、仏教に対する畏敬の念を持ち、参拝しましょう。

(参拝の仕方)

1) 山門で、一礼します

2) 一礼し、お賽銭(お布施)を入れて、鈴(鐘)を打ちます。

3) 胸の前で合掌して祈願します。柏手は打ちません。

4) 一礼します。

※自らの信仰に基づき、参拝はしない方もいらっしゃいます。強制する必要はありません。

(おみくじ) 運勢がよい順

大吉、中吉、小吉、吉、半吉、末吉、末小吉、凶、小凶、半凶、末凶、大凶



(東漸寺の枝垂桜)



(本土寺のあじさい)

Ver. 1

編集・発行 小金「歴史観光資源を生かした街づくり」専門部会

協賛 小金街並み文化交流協会

平成29年2月作成

※寺院等の紹介文、絵図・写真・地図等は各寺院等の著作権の承諾を得て使用しています。

NAME